

# あ

つ  
ま

保育研究会  
in  
厚真町  
テーマ 『教育・保育観  
ラビリンス』

#子どもと関わるひとたちへ  
#つながろう!  
#part2

見守  
い↓放  
ない任  
い任守  
話し合い等を通  
コミュニケーション  
も大切だ



ワフワフしてますか？  
様々な変化に対応するのは何年経っても難しいと思いました。

◆日時: 令和7年9月26日(金)  
13:00~17:30  
受付開始12:45  
◆会場: 厚真町総合福祉センター1F  
【住所: 北海道勇払郡厚真町  
京町165-1】  
大集会室  
◆参加費: 無料  
◆定員: 150名  
(定員に達し次第、締め切ります)



ロフト  
きだ場所をと  
いと本当  
きちんと安  
い



活用しない  
さなもの  
を考えて環  
ものになっ

申し込みは  
こちらから!  
締め切り  
9/12まで!



◇ゲスト情報◇  
◆高山 静子氏 元東洋大学 教授  
『保育者は子どもに何ができるのか』  
◆木村 歩美氏 おおぞら教育研究所 主宰  
『当たり前を溶かす』  
◇子ども園見学情報◇  
厚真町子ども園つみき/宮の森子ども園  
AM9:00~11:45  
見学できます!



「子どもの自由とは放任とは  
はさせてあげたい  
きないことも。最  
いる感じ。黙  
思う。本当に見守  
のか: 疑問を感じてしまう場面がある  
自由

高月諭児がロフトに登って  
いるのを見てロフトにまだ  
ななり?  
このままの意思・選択の尊重↓子どもの

黒が100か白が黒  
ではなく、ちょうどいい  
塩梅  
スキルを研ぎ澄ましたい。



# テーマ『教育・保育観ラビリンス』について

子どもたちと関わる仕事に就いて、経験と共に付けてきた自信と教育・保育かん。

自分の勘？感？観？「教育・保育とはこういうもの」「今まで〇〇だった(前例踏襲)」「あたりまえ」という『固定概念』を持っていた過去。園庭整備を始めて、今までの『固定概念』に「このままでいいのか」と疑問を感じ、感じたら重く感じて、見えてきたこれからは、一人ひとりの教育・保育観の違い。

様々な価値観を持った私たちは、教育・保育者として、人として、どんな自分で、子どもたちや同僚と関わればよいのか。

目まぐるしく変化している現代を生きていく子どもたちは、どのような環境で遊び(学び)、試行錯誤し、人と関わりながら『生きていくカ』や『自分の価値観』を育てていけたらよいのか。

専門職であり、人という環境であるが故の難しさ、葛藤、楽しさ、やりがい、終わりなき課題のラビリンス(迷宮)はみなさんの心や現場に存在しませんか？

今回は、ラビリンス(迷宮)の出口への糸口をつかむ気づきや学びをつかみ取るべく、高山静子さん、おおぞら教育研究所木村歩美さんをお呼びし『教育・保育観ラビリンス』をテーマに、みなさんと一緒に考え・話す研究会を行います。

子どもと関わる道を選んだ人【それぞれの教育・保育観を持ったみなさん】同士の繋がりを深め、グループワーク協議で自分たちのラビリンスの出口を一緒に探してみませんか？

## タイムスケジュール

受付	12:45~13:00	厚真町総合福祉センター1F
挨拶	13:00~13:05	厚真町長 宮坂 尚市朗
事例紹介	13:05~13:35	厚真町こども園つみき 副園長 大浦 久子
講演1	13:35~14:35	おおぞら教育研究所 主宰 木村 歩美氏 『当たり前を溶かす』
◇◇◇ 休憩 (15分間) ◇◇◇		
講演2	14:50~15:50	元東洋大学 教授 高山 静子氏 『保育者は子どもに何ができるのか』
グループワーク	15:50~17:15	グループワーク
まとめ	17:15~17:30	



\*時間は目安です。当日の進行で前後する可能性があります。

\*意見交換会 会場:こども園つみき 時間:18:00~19:30 参加費:2000円(お1人様) 軽食・ノンアルコールソフトドリンク

## プロフィール



### 高山 静子 (たかやま しずこ)

子育て中に保育士の資格をとり保育士に転職。保育士を退職後、福岡市で保護者とともに地域の子育て支援活動を行う。専門学校、短大、四年制大学で保育者の養成に携わり、2025年度より保育者の専門性の研究と研修に専念する。教育学博士(九州大学大学院)

著書『改訂 保育者の関わり方の理論と実践〜保育の専門性に基づいて』など。



### 木村 歩美 (きむら あゆみ)

おおぞら教育研究所代表。静岡市出身。静岡大学大学院修了後、公立小学校・幼稚園教諭、教育委員会事務局員、認可保育園職員、保育者養成校施設長、短大・大学非常勤講師などを経て、現在、保育環境を整えるための研修やワークショップの講師として全国を飛び回る。東洋大学非常勤講師。

著書『ワクワクと安心の保育環境づくり』など。